

大使着任挨拶



この度、駐ヨルダン日本国大使として着任しました嶋崎郁と申します。

日本とヨルダンは、我が国皇室とヨルダン王室の長年にわたる親密な交流を基礎に友好関係を発展させて参りました。特に近年は、平成30年の安倍総理大臣（当時）の訪問の機会に合意された日本・ヨルダン間の「戦略的パートナーシップ」に基づく協力関係を進展させる等、これまで以上に深化を見せております。こうした中で、日本大使としてヨルダンに赴任できたことを大変光栄に思います。

他方、世界は今、新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の困難に直面しており、ヨルダンにおいても、度重なる包括的外出禁止令の発令をはじめ、感染拡大防止のための様々な措置が講じられております。当地に滞在される邦人の皆様におかれましては、様々な不安や不便を感じておられるものと拝察致します。日本大使館と致しましては、引き続き領事メール等を通じた適時・適切なコロナ関連情報の発信等に努めつつ、在留邦人の皆様の安全確保に努めると共に、皆様の活動が円滑に実施されるための環境整備に努力して参る所存でございます。

また、地域情勢は依然として厳しく、混迷の出口が見えない中で、地域の安定勢力として存在感を発揮しているヨルダンは、我が国にとって二国間関係の文脈以外でも様々な分野で連携してきた戦略的パートナーです。国際場裏におけるヨルダンとの協力を一層促進すると共に、地域の平和と安定の実現に向けたヨルダンの努力を今後とも全力で支援していきたいと考えます。

日本・ヨルダン間の友好協力関係の促進及び在留邦人の皆様の安全・安心の確保のために全力を尽くす所存でございます。新型コロナウイルスは引き続き予断を許さない状況ですが、皆様の御健勝と益々の御活躍を祈念して、着任の挨拶とさせていただきます。

駐ヨルダン特命全権大使 嶋崎 郁